



道路管理者による物理的デバイス設置

進入抑制対策



ライジングボラード
ポールを昇降させ、交通規制が実施されている時間帯等の車両の進入を抑制する構造物です。

速度抑制対策



ハンプ
路面をなめらかに盛り上げ、30km/h以上の速度で走行する車両の運転者に不快感を与える構造物です。



スムーズ横断歩道
車両の運転者に減速と横断歩行者優先の遵守を促す、ハンプと横断歩道を組み合わせた構造物です。



狭さく
車道の通行部分を局部的に狭くし、車両の速度を抑制する構造物です。



シケイン(クランク型)
一定区間の道路を直線的に屈曲させ、車両の速度を抑制する構造物です。



シケイン(スラローム型)
一定区間の道路をカーブさせ、車両の速度を抑制する構造物です。

ゾーン30プラス



看板

〈ゾーン30プラスの入口(岐阜県各務原市の例)〉



路面表示



○ 進入抑制対策
○ 速度抑制対策

(出典)国土交通省 生活道路の安全対策ポータル

図 ゾーン30プラスの概要

- 1 計画の概要
- 2 交通の現状
- 3 課題
- 4 交通をとりまく
- 5 基本方針
- 6 基本方針別の施策
- 7 計画の推進
- 資料編

【施策展開イメージ】

● 道路等のバリアフリー化を推進する。

<取組の例>

- ・ 視覚障がい者や車椅子使用者等に配慮した歩道縁端の整備
- ・ 誘導用ブロックの設置
- ・ バス停留所の整備
- ・ ベンチ等休憩施設の整備 等

【施策展開イメージの実施例】

実施イメージ

| | 取組内容 | 実施機関 | 実施イメージ | | |
|-----------------------------|--|---|---------|----|----|
| | | | 短期 | 中期 | 長期 |
| STEP1 バリアフリー化の実態把握、ニーズ調査 | バリアフリー化すべき道路やバス停留所等について交通量調査や当事者が参加する街歩き点検等により調査する。また、アンケート調査等によりニーズを把握する。 | ・地域公共交通所管課 ・道路整備所管課 ・道路管理所管課 ・福祉所管課 ・当事者(障がい者等) | 短期までに実施 | | |
| STEP2 バリアフリー化の方法の検討 | バリアフリー化の方法を検討し、当事者や警察等と協議を進める。 | ・地域公共交通所管課 ・道路整備所管課 ・道路管理所管課 ・福祉所管課 ・当事者(障がい者等) | 中期までに実施 | | |
| STEP3 バリアフリー化の実施 | 道路やバス停留所等への整備(歩道縁端の整備、誘導用ブロックの設置、バスが正着しやすい路面の整備等)によりバリアフリー化の実施を図る。 | ・地域公共交通所管課 ・道路整備所管課 ・道路管理所管課 | 中期までに実施 | | |

(□ : 施策の準備・検討 ■ : 施策の展開・実施 ▨ : 施策の継続・運用)

施策：危険箇所や交通ルールに関する情報提供の推進

【施策展開イメージ】

- 交通事故多発箇所や危険箇所等に関する情報発信を行い、事故を未然に防ぐための意識醸成を継続的に推進する。また、交通ルール・マナーについて、子どもや高齢者等様々なライフステージに応じた効果的な啓発を図り、交通安全意識の向上を図る。

<取組の例>

- ・ 事故多発地域マップの作成
- ・ SNSを活用した周知
- ・ 注意箇所等への看板設置・更新
- ・ 各事業者への情報提供
- ・ 交通安全講習 等

【施策展開イメージの実施例】

| | 取組内容 | 実施機関 | 実施イメージ | | |
|------------------------------|---|-----------------|---------|----|----|
| | | | 短期 | 中期 | 長期 |
| STEP1 情報提供策の検討 | 危険箇所や交通ルール等、発信すべき情報や提供方法(マップ、SNS、交通安全講習等)を警察等と連携しながら検討を進める。 | ・交通安全所管課 ・警察 | 短期までに実施 | | |
| STEP2 情報提供コンテンツの作成 | 情報提供コンテンツやツールを、より効率的かつ効果のある方法にて構築を図る。 | ・交通安全所管課 | 中期までに実施 | | |
| STEP3 情報提供の実施 | 作成したコンテンツ等を用いて情報提供を実施し、交通安全意識の向上を図る。 | ・交通安全所管課 | 中期までに実施 | | |

(□ : 施策の準備・検討 ■ : 施策の展開・実施 ▨ : 施策の継続・運用)



(出典)大船警察署

図 交通事故マップの例



図 交通安全教室の例

取組方針4-2 災害等に備えた交通基盤の整備

施策：緊急輸送道路等の環境整備の促進

【施策展開イメージ】

- 地域防災計画と連携し、緊急輸送道路等の沿線地域の耐震化を推進し、倒壊建築物その他による障害物の発生を最小限に抑えるための取組を推進する。

<取組の例>

- ・ 緊急輸送道路の無電柱化等の推進
- ・ 建物の耐震化の推進 等

【施策展開イメージの実施例】

| | 取組内容 | 実施機関 | 実施イメージ | | |
|---|--|--|---------|----|----|
| | | | 短期 | 中期 | 長期 |
| STEP1 ① 無電柱化等の継続実施、実施場所の検討 ② 建物の耐震化の検討 | ① これまで実施してきた無電柱化等を継続する。県等と連携し、新たに実施すべき場所の検討を進める。 ② 建物の耐震化の促進について、補助事業等の導入・拡充や周知方法の検討を進める。 | ・道路管理所管課 ・耐震化所管課 ・神奈川県 ・電気事業者 | 長期までに実施 | ① | |
| | | | 短期までに実施 | ② | |
| STEP2 建物の耐震化の周知 | 建物の耐震化の促進について、市民へ周知を図る。 | ・耐震化所管課 | 短期までに実施 | | |
| STEP3 建物の耐震化の実施 | 建物の耐震化の促進について、補助事業等の導入・拡充を推進する。 | ・耐震化所管課 | 短期までに実施 | | |

(□:施策の準備・検討 ■:施策の展開・実施 ▨:施策の継続・運用)

整備前



整備後



図 市道913号線((都)早川本蓼川線)の無電柱化

施策：道路インフラの老朽化対策の推進

【施策展開イメージ】

- 道路や橋梁の老朽化による破損や倒壊、崩落等に伴う事故を防止するために、市内の道路インフラを定期的に点検・調査し、必要に応じて補修等の対策を講じる。

<取組の例>

- ・ 道路の空洞化点検・調査、補修
- ・ 橋梁・横断歩道橋・大型カルバートの点検・調査、補修 等

【施策展開イメージの実施例】

| | 取組内容 | 実施機関 | 実施イメージ | | |
|-----------------------------|---|-------------------|--------------|--------------|--------------|
| | | | 短期 | 中期 | 長期 |
| STEP1 市内の道路インフラの点検・調査の実施 | 道路の地下部の空洞化点検・調査を実施する。 道路、橋梁、横断歩道橋、大型カルバートの安全性に関する点検・調査を実施する。 | ・道路管理所管課 ・神奈川県 | 短期までに実施 ■ | | |
| STEP2 対策が必要な箇所への補修等の実施 | 対策が必要な箇所に対して、補修等の老朽化対策の実施を促進する。 | ・道路管理所管課 ・神奈川県 | | 中期までに実施 ■ | |
| STEP3 点検・調査の継続実施 | 道路、橋梁、横断歩道橋、大型カルバートの安全性に関する点検・調査について定期的な継続実施を進める。 | ・道路管理所管課 ・神奈川県 | | | 長期までに実施 ■ |

(□ : 施策の準備・検討 ■ : 施策の展開・実施 ▨ : 施策の継続・運用)